

キャラクター名	プレイヤー名
多喜代 誠也(タキシロ セイヤ)	

シンドローム	バロール キュマイラ		ワークス	UGNエージェントA	カヴァー	派遣エージェント
	オプション		年齢	22(21)	性別	男
覚醒	生誕	衝動	憎悪	初期侵食率	35	%
出自	親戚と疎遠	経験	仲間の死	邂逅	恩人	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	42
肉体	3	1	0	6		10	行動値	4
感覚	1	0	0			1	(非装備時)	4
精神	2	0	0			2	戦闘移動	9
社会	2	0	0			2	全力移動	18

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	6		射撃			RC	1		交渉		
回避	1		知覚			意志		1	調達	1	
運転:			芸術: 料理	2		知識: レネゲイド	2		情報: UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
太刀・蛇剛丸(スネークブレード)	白兵	10r+5	3	8		マイナー前オートで射程15mに変更、判定ダイス-1
		0				
鋭華剛迅-イクゴウジン		0				+《コンセ》《瞬速の刃》《パワースイング》
誠業瞬戟-セイゴウケンギキ		0				+《増腕》

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品		合計装甲:	0	合計回避:	0
コネ: UGN幹部					
専門家: レネゲイド					
ウェポンケース					
種類の違う左右のピアス(思い出の一品)					
相棒の端末					
最大財産P:	6	残り財産P:	1		

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
亜純血	P	N		
アドミラル	P 信頼	N 嫌気		
"フナダリノグアラビティ"山田織娘丸	P 庇護	N 恥辱		
テレーズ・ブルム	P 信頼	N 不安		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
フルパワーアタック	3	4	セット	至近	自身	自動	80	
効果:	ラウンド間攻撃力+[LV*5]、【行動値】を0に							
時間凍結	★	5	イニシ	至近	自身	自動	80	
効果:	イニシ割込み、行動消費なし、HP-20、1回/シナリオ							
コンセ: バロール	2	2	メジャー	-	-	-	-	
効果:	C値-[LV]							
瞬速の刃	3	3	メジャー	武器	-	対決	-	
効果:	判定ダイス+[LV+1]							
パワースイング	3	3	メジャー	武器	-	対決	-	
効果:	攻撃力+[LV*3]、判定ダイス-1							
増腕	1	2	メジャー	武器	範囲(選択)	対決	ピュア	
効果:	範囲変更、[LV]回/シーン							
獣の誓い	3	3	オート	視界	単体	自動	120	
効果:	シーン間HPダメージを与えられた相手に対する攻撃力+[LV*5]							
【曖昧十全】	◇	-10	メモリー	-	-	-	懐旧	
効果:	自分と向き合うきっかけとなった事件							
ディメンジョンゲート	★	3	メジャー	至近	参照	自動	-	
効果:	知っている場所と空間を繋げる							
ポケットディメンジョン	★	-	メジャー	至近	参照	自動	-	
効果:	空間を捻じ曲げて空間を作る							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

チルドレン出身のエージェント。悪く言えば協調性がなく、口も愛想も目つきも悪い孤高・孤独のエージェント。戦闘能力においては確かな実力を持っていることもあり、より近寄り難い存在。
現在は表向き大学生ということになっているが、入学から一日も登校していない。UGNの絡んだ大学ということで単位は足りている。所属は一応法学部。自分の力で勉強して合格しているので、決して頭は悪くない。
基本的に口が最高に悪く、他人の名前を覚える気が全くない。特にRBは毛嫌いしており、協力体制を取れと言われれば任務を放棄し、対峙したなら真っ先に殺す。
武上支部にはチルドレン時代からの所属でそこそこの古株になる。支部長の伊比津には尻に敷かれている……と思いきや胃痛の種にもしているのでお互い様。他にもチルドレン時代を知る人からは可愛がられている模様、支部にはあまり多く残ってはいないが。
『蒼蒼作戦』において共に戦ったアドミラルのことはRB嫌いな面から『母艦女』と呼んでいた。しかし信頼していないわけではない。

オーヴァードの力を最初から持っていたことで、もともと素行のよくない両親からは身体的な虐待を受けていた。
外で能力を使ったところを偶然藤崎強一に見つかり、そのままUGNに保護され施設で育つ。親との縁は完全に切れている。
施設では同じような境遇のチルドレンの1人である内村隆幸と肩を並べて相棒として戦っていた。互いに口は悪く見かけの度に喧嘩をしているような関係だったが、それを含めとも息が合っていた。
内村は生まれつき足が悪く、親に捨てられていた所を拾われ、ブラックドッグのシンドロームを持っていたことから《サイバーレッグ》を移植。日本刀を武器として戦う白兵型。
共に先陣を切って戦えば向かうところ敵なし、連携においては同年代で右に出る者はいないのではないかといった具合のコンビであったのだが、とある任務、高校卒業を目前としたその日に、内村を失うことになる。
自身の力不足であったと悔いており、この日に執着している。この日以降誰かと並んで戦うことを避けるように心の壁を作った結果、孤高の存在という現在の状況になっていた。単独任務や少数での任務を優先して振られているが、仕方なく他者と組む際には最低限の協力しかしないので支部内では取っ付き難いという評判。特に過去を知らない年上エージェントからの評価は最悪。
だがその孤高という状況が憧れを生んでいるのか、支部のチルドレンたちには慕われており、その子供たちに対しては優しいという一面もある。